

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年 11月28日(木)
クラス名(年齢)	かりん組(2歳児)
年間テーマ	自然

### 1. 活動テーマ

<テーマ>

自然の中の水と魚

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

水遊びの際、水族館の話になり、魚に見立てて遊ぶ姿が見られた。保育室に魚の図鑑を用意しておく、好きな時間に図鑑を見るようになり、「これ知ってるよ！」「これは何の魚？」など、魚に興味を示す姿が見られた。

### 2. 活動スケジュール

都電を貸し切って、クラスの子もたちとサンシャイン水族館に行く。

### 3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


水族館

### 4. 探求活動の実践

<活動内容>

・魚に反射して移る光に興味を示す。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>・「おさかないっぱい！」「キラキラしてる！」と水槽に顔を近づけて観察している。</p> <p>・「キレイだね！」「キラキラだね！」とライトに照らされる魚やクラゲを見て話をしていた。</p>	

### 5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

毎日図鑑を眺め、知っている魚を友だちに話したり、「これ何？」と保育者に尋ねることがあった。水族館に着くと、図鑑で見ていた魚を間近でみることができ、子どもたち同士で「こっちにもいるよ！」「ニモいるよ！」などと、話をして盛り上がっていた。

水槽を様々な色のライトで照らされていたこともあり、「キラキラしているね」など、光への興味も見られた。遠足に行くと決まった日から、子どもたちも毎日楽しみにし、海の生き物への興味も見られたので、一時的ではなく継続的に興味を持てるようにしていきたい。